

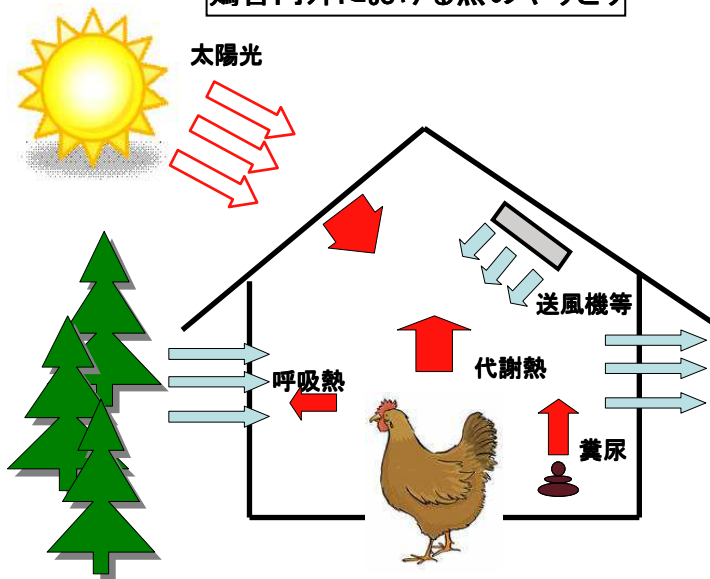
平成 28 年(2016 年)5 月 31 日 <No6-2>

長野県松本家畜保健衛生所
〒390-0851 松本市島内西川原 6931
TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-0101
E-mail:matsukachiku@pref.nagano.lg.jp
中信家畜畜産物衛生指導協会
TEL:0263-47-6789

かほだより

猛暑が予想されています。暑熱対策を再確認しましょう！

鶏舎内外における熱のやりとり



ポイント1: 鶏舎外対策

- ① 日除け：カーテン、よしず、ブランド、寒冷紗等を利用しましょう。
- ② 屋根や壁からの放熱量の削減：屋根裏への断熱材設置、屋根への消石灰塗布などで熱さを入れない対策をしましょう。
- ③ 鶏舎内に温湿度計を置いて記録する等、日頃から温度・湿度を観察しましょう。
- ④ 換気扇や扇風機、細霧装置の正常な動作を確認しましょう！

ポイント2: 鶏舎内対策

- ① 通風等の改善：送風機と細霧装置の併用が効果的です（湿度が高い日の散水は逆効果）。
- ② 飲水：常時新鮮で冷たい水を供給しましょう。
- ③ 飼料給与：涼しい時間帯（朝・晩）の飼料給与やミネラル・ビタミン等の補給を行きましょう。
- ④ 除糞：こまめな除糞で鶏舎内を衛生的に保ちましょう。

ポイント3: 重曹の投与

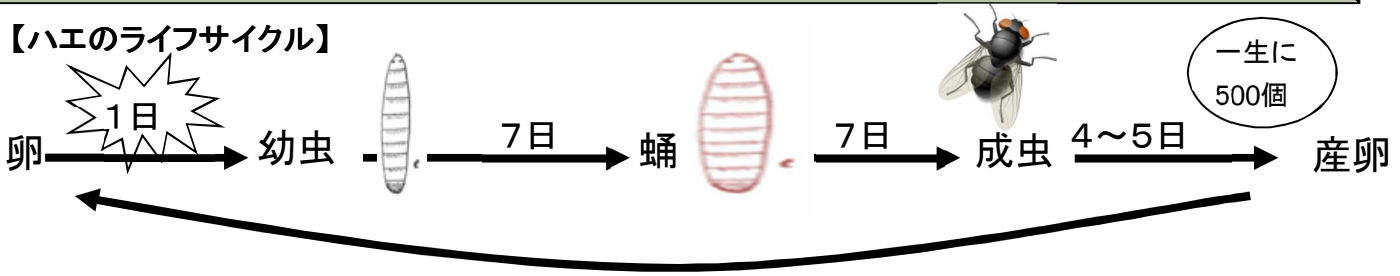
鶏は高温環境下では体温調節のため、パンティング(あえぎ呼吸)によって体温を下げようとします。パンティングにより体内の炭酸ガスが過剰に排出されて血液がアルカリ性になることを予防するための重曹を飼料又は飲水に0.5~0.7%の割合で混ぜて給与すると効果的です。

ご不明な点、暑熱による被害等がありましたら
家畜保健衛生所へご一報願います。

長野県松本家畜保健衛生所 電話:0263-47-3223(FAX47-0101)

農場に入れない、住ませない ハエ対策

【ハエのライフサイクル】



【ハエの問題点】

- ・ 大腸菌 0157 などの病原体を媒介する
- ・ 殺虫剤に抵抗性のハエができる (薬剤耐性)
- ・ 早いライフサイクルにより大発生
(約 100 個/回 × 約 6 回 = 一生の間に 500 個以上を産卵)

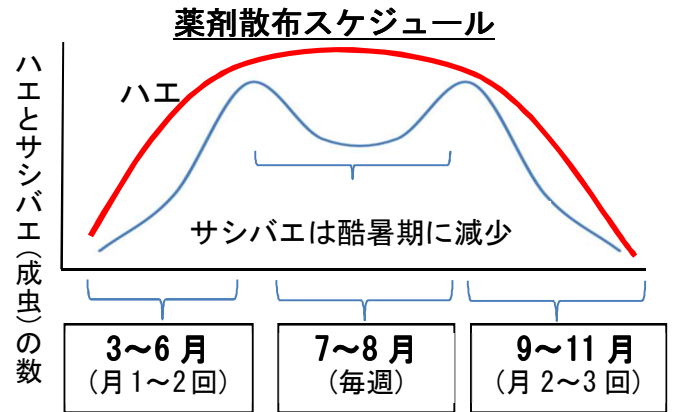
基本は発生源 (卵・幼虫・蛆) 対策

- 1 長い間溜まっている、餌や水がこぼれた所
- 2 家畜が踏みつけていない所
- 3 堆肥置場

○ 薬剤の年間散布スケジュール例
使用薬剤 (例) 幼弱ホルモン様作用物質
ピリプロキシフェン

※ 薬剤使用量は 20g/m²

散布頻度



ハエの防除対策

対策	方法	
環境整備	糞尿や残餌除去	
	下水溝や飲水桶などの清掃	
	窓や出入り口の網戸取付け	
発生源対策	幼虫駆除 (堆肥化の促進等)	
	殺虫剤散布	成長抑制剤 (IGR) 脱皮阻害剤
成虫対策	毒餌誘因殺虫	ハエ取りリボン・シート
	空間噴霧	殺虫剤 ピレスロイド系など

薬品については、製品の使用説明書をよく読んで、用法・用量に従って使用してください。

暑熱対策として送風すると、ハエが寄り着きにくくなります。



問い合わせ・連絡先 松本家畜保健衛生所 環境指導課 (担当: 小林、大森、照井)